


しまねの土地改良だより

平成26年3月1日発行(第36号)

 水土里ネット島根

■第3回役員会を開催 =水土里ネット島根=

県土連の平成25年度第3回役員会が、長岡会長（出雲市長）を始め10名の役員が出席し2月25日、本会役員室で開催されました。

開会にあたり長岡会長は「現在、国においては、担い手への農地利用の集積・集約化を進めるための農地中間管理機構の設置や農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための多面的機能支払制度の創設など、新たな農業・農村政策のための改革が進められているが、農業生産の基盤は『農地』と『水』であり、これらを整備・保全



役員会の様子=県土連役員室

するための農業農村整備事業に貢献する団体としての本会の役割もより重要なものとなることから、今後とも本会の運営にご支援、ご協力をお願いする。」と述べられました。役員会は、始めに議事録署名人として山碕副会長（飯南町長）、田中専務理事を選出、その後、長岡会長が議長となり通常総会提出議案を始め7議案について審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。最後に事務局から、来年度の災害復旧支援（職員派遣）予定、2月14日に行われた「多面的機能支払」に係る農林水産省への提案活動、通常総会日程などについて報告が行われ、いずれも了承されました。

◆承認された提出議案

第1号議案 会務報告

第2号議案 平成25年度会計収入支出補正予算について

第3号議案 第56回通常総会提出議案について

第4号議案 第55回(平成25年度)全国土地改良功労者表彰候補者の推薦について

団体表彰 銀賞 玉湯町土地改良区

個人表彰 役員 故 松本正氏（前邑智郡石見土地改良区理事長）

職員 部田浩之氏（前奥出雲町土地改良区事務局長）

職員 足立精司氏（出雲市斐川土地改良区事務局次長）

第5号議案 平成25年度島根県土地改良事業団体連合会土地改良功労者表彰について

19名（土地改良区役員15名、土地改良区・市町村職員2名、本会職員2名）

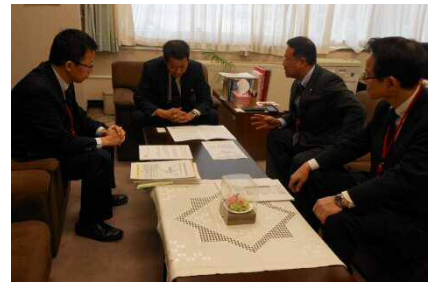
第6号議案 職員退職給与金支給規程の一部改正について

第7号議案 職員の募集について

・第3回役員会を開催	1
・「多面的機能支払」に係る提案活動を実施	2
・美しく活力ある農業農村の実現に向けて	3
・「災害復旧技術向上のための講習会」を開催	3
・島根県農業農村整備推進協議会幹事会	4
・今後の主な予定	4

■ 「多面的機能支払」に係る提案活動を実施 =島根県農地・水・環境保全協議会=

農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮を図るための地域政策として、現行の「農地・水保全管理支払交付金」に替わり創設される「多面的機能支払」の制度設計作業が進む中、島根県農地・水・環境保全協議会（会長 山碕飯南町長）は、2月14日、地域の実情を踏まえた制度設計にするよう農林水産省に対し提案活動を行いました。



当日は、山碕会長の外、島根県農村整備課石井課長、県土連渡部常務理事らが農村振興局を訪れ、三浦農村振興局長、小林同局次長、室本整備部長などの外、多面的機能支払制度検討室の橋本参事官、横井

小林農村振興局次長に提案活動を行う山碕会長ら＝農村振興局次長室(左から、石井課長、小林次長、山碕会長、渡部常務)

農地水保全室長にも提案書を渡しました。また、同検討室の渡邊課長補佐とは、30分間ではありましたが意見交換を行い、平成26年度に地域協議会へ一本化される交付金ルートを、平成27年度の法制化後も継続することなどについて要望を行いました。

今回の提案活動は、全国に先駆けて実施されたもので、提案事項が新たな制度に反映されることを強く望むものです。

【提案事項】

- 1 多面的機能支払を法制化した後も、平成26年度と同様に、交付金の交付手続き及びその交付が地域協議会を通して行われるようにすること
- 2 農地・水保全管理支払の共同活動支援交付金を平成26年度以降に繰り越せるようにすること
- 3 活動組織が農地・水保全管理支払から多面的機能支払に円滑に移行できるように、移行手続きを簡素化すること
- 4 多面的機能支払の取り組みを推進するために、事務手続きをより一層簡素化すること

■美しく活力ある農業農村の実現に向けて =平成25年度東京フォーラム=

2月20日、全国農村振興技術連盟・(公社)農業農村工学会主催による「平成25年度東京フォーラム(農村振興研修会)～美しく活力ある農業農村の実現に向けて～」が、東京都千代田区北の丸公園内の科学技術館において開催されました。



多くの参加者を集め開催された東京フォーラム=科学技術館・サイエンスホール

今年度のフォーラムは、平成26年度から大きく変わる農政の方向に対応し、農業農村の振興を図る観点から、農業・農村が本来の活力を取り戻すための各種の課題を踏まえた農業農村に係る新たな制度や対策について多くの参加者と見識を共有するとともに、平成26年度農業農村整備予算政府案についての情報を提供することで農業農村整備関係者の果たすべき役割等について再考する契機となるよう企画されました。当日は国、地方機関の関係者や全国農村振興技術連盟、農業農村工学会の会員ほか、全国の農業農村整備に係わる関係者、総勢260名が参集し、今後の農業農村の振興を図って行くうえで大変有意義な研修となりました。

■「災害復旧技術向上のための講習」を開催 =島根県農村災害支援協議会=

2月6日、島根県土地改良会館で「災害復旧技術向上のための講習」が開催され、県・市町・県土連の職員のほか農村災害専門技術者など約50名が参加しました。



講習会の様子=土地改良会館

この講習会は、全国土地改良事業団体連合会(会長 野中広務)から依頼を受け、島根県農村災害支援協議会(会長 田中修県土連専務理事)の主催で開催されたもので、農地・農業用施設の災害復旧事業の応急措置や査定に係る技術支援等に期待されている「農村災害復旧専門技術者」の認定のための講習で、県内では85名が農村災害復旧専門技術者として登録されています。

今回の講習では、中国四国農政局防災課の土江災害査定官、県農地整備課防災グループの長江主任が講師を務め、県内の災害状況のほか、災害査定官の視点から、査定設計書作成の留意事項について災害復旧事例を交えながら実践的な内容の講義が行われました。

県内では、昨年夏に西部管内において甚大な被害をもたらした豪雨災害が発生し、被災市町においては、現在、その復旧に向けた作業が急ピッチで進められているところですが、今回の災害は、昭和58年以来の大規模な災害ということもあり、被災市町のみならず災害復旧業務を支援するコンサルタントなどにおいても災害業務の経験者や技術者が不足しているなどの課題も見受けられました。

近年、防災や減災に関して自助、共助、公助による対応が求められ、一定の技術水準を持った技術者による災害復旧支援が求められています。このため、この様な講習会などをおして災害復旧業務に係る知識の習得や技術力を向上させることは、農村災害に携わる関係者にとって今後、より一層重要となってきます。

本会では、今後とも関係機関と連携を取りながら、この様な講習会などを開催していきたいと考えていますので、より多くの皆様のご参加をお願いします。

■ 島根県農業農村整備推進協議会幹事会 = 総会提出議案について協議 =

2月19日、県土連において、第2回島根県農業農村整備推進協議会幹事会が開催され、3月26日に開催予定の同協議会総会への提出議案について協議が行われました。

平成26年度の事業計画においては、①「農業農村整備事業の継続地区の早期完了と新規採択地区の確保のための関係機関への要請(要望、提案活動や農水省との意見交換会など)」、②「農村振興に関する諸般の問題について協議検討するための、県内関係機関との意見交換会(ルーラル・ミーティングなど)の開催」、③「食料の安定供給とともに、国土・環境保全、健全な地域社会の形成など、いわゆる多面的機能を発揮する場としての農業農村への認識を深めるための広報活動(フォトコンテストなど)の強化」などについて協議、了承されました。また、収支予算(案)、会費の賦課(案)についても了承されました。

その後、県の各担当グループから、平成26年度農業農村整備事業関係予算の概要、主要事業の概要、農地・農業用施設等の災害復旧の進捗状況、多面的機能支払(日本型直接支払制度)の概要などについての情報提供がありました。

農業農村整備予算は回復しつつあるものの、依然として厳しい状況が続いておりますが、会員の皆様のご協力とご理解をいただきながら、これまで行ってきた活動を今後も継続し、また新たな活動も考えながら農業農村の活性化に繋がるよう積極的な活動を行ってまいりますので、今後ともご協力をお願いします。

■ 今後の主な予定

- 3月 3日(月) 中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議(山口県)
- 10日(月) 島根県土地改良換地士部会(本会)
- 25日(火) 全国土地改良事業団体連合会通常総会(東京都)
- 25日(火) 全国土地改良功労者表彰式(東京都)
- 26日(水) 島根県農地・水環境保全協議会理事会及び総会(本会)
- 26日(水) 島根県土連土地改良功労者表彰式(本会)
- 26日(水) 島根県土連通常総会(本会)
- 26日(水) 島根県農業農村整備推進協議会総会(本会)

みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」・・・農業用水や地域用水
「土」・・・土地や農地
「里」・・・農村空間、農家や地域住民が一体となった生活空間

水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp